選んだ問題 オイラーグラフ、ハミルトングラフ、連結⾏列 （いずれかを選ぶ）

連結⾏列

(1) ⼊⼒例

7

0 1 0 0 0 0 0

1 0 1 1 0 0 0

0 1 0 1 1 0 0

0 1 1 0 0 1 0

0 0 1 0 0 1 1

0 0 0 1 1 0 1

0 0 0 0 1 1 0

1

0 3

⼀⾏⽬は頂点の数である．

⼆⾏⽬からは判定を⾏う⾏列である．

九⾏⽬は連結⾏列を反映することを選ぶための⼊⼒である．

⼗⾏⽬は任意の⼆点間である．

(2) 出⼒例

2 0 1 1 0 0 0

0 4 1 1 1 1 0

1 1 4 1 0 2 1

1 1 1 4 2 0 1

0 1 0 2 4 1 1

0 1 2 0 1 4 1

0 0 1 1 1 1 3

可達:YES 2

⾏列は下達の際の連結⾏列である．また可逹かどうかの判定であり，判定の後の数字は何

回で可逹になるかの数である．

(3) ⼊⼒に対する出⼒結果の妥当性の説明

この⼊⼒に対し出⼒は正しく可逹であると出しておりまた可逹になるための回数も正しい

ため妥当である．